

であいこうか

甲賀のがんばる“人”を紹介!

首里城の修復で積んだ技術、経験、知識を生かした作品づくり

漆職人 森田哲也さん(甲南町出身)

石川県の輪島で見た漆器に引かれ、趣味で漆芸を始めた森田さん。さらに漆を勉強したいとの思いから27歳のときに沖縄県へ移住されました。以来、沖縄で自身の工房を持ち、漆職人として活動しながら、首里城修復にも携わっておられます。



◆首里城の修復ではどんな作業をしておられるのですか?

戦争で焼失してしまった首里城は平成4年に再建されましたが、外壁の漆塗装が経年劣化し、その塗りなおしをする作業が平成18年10月から始まり、私はそこから携わっています。具体的には、傷んだ塗装を一度全部落とし、また1から漆を塗り重ねる作業をしています。沖縄は湿度が高く、建物自体が傷んだ部分は新しい木材と交換し、傷みが少ないところは、そのまま表面を整えて新しい塗料を塗って仕上げることもあります。



▲首里城の外壁を塗り替える森田さん(手前)

◆2019年の首里城の火災発生から現在に至るまでの気持ちは?

火災から1カ月くらいは、工芸振興センターの講師の仕事もしていましたが、なんとも言えない喪失感がありました。今は修復作業が

始まり、再建の話も進んできたので、2026年の完成(予定)に向け、これまで十数年やってきた経験を生かし、少しでもきれいにしようと作業にあたっています。

◆作品づくりや今後の目標について

ネックレスやピアスなど漆塗りのアクセサリーやお椀などの漆器を作っており、できるだけ沖縄県産の材料で作ることを意識しています。また、首里城の修復で積んだ技術、経験、知識を生かし、現代建築に漆を取り入れる事業を今年から始めました。内装やテーブルなどインテリアに漆を取り込んだ製品づくりをしているところです。このように、首里城の修復以外の仕事を作り出し、結果としてそれが技術の継承や自分の技術の向上などに繋がっていけばいいなと思っています。



▲森田さんの手がける艶やかな漆塗りのアクセサリー

Deaie Koka

元気なまちかど

アイマスクでバス乗降体験 ～土山小 交通環境学習～



▲アイマスクを着用しバスの乗降を体験する児童

土山小学校3年生が12月8日、アイマスクによる視覚障がい者の体験をしました。

アイマスクをした児童と介助する児童の2人1組になり、車内に段差のないバスと段差のあるバスの乗降や、バス停周辺でのバスの待ち方を体験し、視覚障がい者を介助する際のポイントも学びました。

児童は、「いろんなところにぶつかって怖かった。これから、障がいのある人を見かけたら手助けをしたい」と話していました。

全国大会に向け意気込み ～全国大会出場壮行会～



▲全国大会に出場される選手の皆さん

スポーツ少年団やクラブチームの全国大会出場壮行会が12月21日、水口社会福祉センターで行われ

「1つでも多く勝てるようにがんばりたい」など、選手一人ひとりから全国大会に向けての意気込みが述べられました。

- 甲賀テニススポーツ少年団
藤田詠吉さん・松浦大翔さん
岩村真虎さん・林口心晴さん
寺澤柚衣果さん
- 水口ジュニアソフトテニスクラブ
染矢永太さん・染矢颯太さん
筒木湊さん
アズーロ
- A.Z.R(サッカー)

魔法は自分でかけるもの! ～荒川優コーチの走力アップ教室～



▲荒川コーチから走り方の指導を受ける児童

「ドリームスクールキャラバン・走力アップ教室」が12月10日、伴谷東小学校で開催されました。

当日は、4年生の児童が、プロスプリントコーチの荒川優さんに走る楽しさとともに、目標に向かって自分で考え、答え(走力アップの走り方)を導き出すことの大切さを教わりました。

わずか30分間の練習で、全員が30m走のタイムを縮めることができました。中には、1.4秒も速くなった児童もいました。



新 成人の門出を祝う ～甲賀市成人式～



▲誓いの言葉を述べる山内さん(左)と正木さん(右)

甲賀市成人式が1月10日に開催されました。

今年は、市内6つの会場での分散開催となり、あいこうか市民ホールで行われた式典等の様子を各会場にオンラインで配信する形で行われました。

全会場合わせて734人の新成人の皆さんが出席し、代表して山内一輝さんと正木克拓さんが「感謝の気持ちや成人としての自覚を忘れず、これからの人生をしっかりと歩んでいきます」と誓いの言葉を述べました。

伊賀市

春のいがぶら “桃の節句のスイーツ巡り”

■期間

■場所

■申込方法

■問合せ



桃の節句にちなんだスイーツが大集合!

いがぶらでしか味わえない、限定オリジナルスイーツを完全予約制で販売します。

各店舗でテイクアウトやイトインをお楽しみください。

詳しくは、いがぶら公式サイトまで。



2月15日(月)～3月21日(日)
※プログラムにより異なります。
伊賀市内の各店舗
いがぶら公式サイトまたは電話
いがぶら実行委員会事務局
(株)まちづくり伊賀上野
☎0595-51-9088
伊賀市観光戦略課
☎0595-22-9670

情報交流広場 となりまち



旧東海道「亀山宿」と「関宿」の街道沿いの公共施設や民家、店舗などで、江戸時代の貴重なひな人形やつるし飾りが展示されます。

歴史と伝統を感じるまちなみを散策しながら、桃の節句を祝う色とりどりのひな飾りをお楽しみください。

■期間 2月13日(土)～3月6日(土)

■場所

▶亀山宿…亀山市本町～布気町(旧館家、市民協働センター「みらい」ほか)

▶関宿…亀山市関町木崎～関町新所(関宿足湯交流施設、関まちなみ文化センターほか)

■アクセス ▶亀山宿…JR亀山駅から徒歩約15分
▶関宿…JR関駅から徒歩約5分

※詳しくは、亀山市観光協会のホームページまで

■問合せ 東海道のおひなさま
亀山宿・関宿実行委員会
(亀山市観光協会内 ☎0595-97-8877)

亀山市

東海道のおひなさま 亀山宿・関宿 春の訪れを告げるひな飾り

